

月度(例会)個人山行報告		報告者 福岡 報告日 1/18	参加メンバー CL: 藤本 田口、鈴木(芳)、 根芝、舘谷、福岡
山域 北アルプス 山名 西穂高岳	山行日 17/12/9~10		
山行目的 雪上訓練、冬山を楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)	

配布先
 集会: 12
 山行: 1
 リーダー
 原紙: 集
 会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

25万分の1 地図

12/9 (曇り)
 04:30刈谷発
 09:45新穂高口駅
 -開会式
 11:30西穂山荘
 -幕営
 -雪訓①ラッセル
 14:10丸山
 -雪訓②雪崩対策
 16:00西穂山荘
 -夕食、就寝

コースタイム
 R駅→山荘: 1.5h

12/10 (晴れ)
 06:30西穂山荘
 08:00独標
 09:20西穂山荘
 -テント撤収
 11:00新穂高口駅
 -温泉、昼食
 18:00刈谷着

コースタイム
 山荘→独標: 1.5h
 独標→山荘: 1.0h
 山荘→R駅: 1.0h

〈山行報告〉

■結果
 ・ラッセル、雪上でのアイゼン装着、雪崩時の呼気確保など、冬山の必須技術を訓練した。
 ・冬山の楽しみ方は「風景」「荷物の重さ」「にしほくん」など様々あることがわかり、
 今後も技術を磨きつつ冬山に挑戦したい。

■雪上訓練

・ラッセル: ワカンを装備し、ラッセルで丘に登る訓練を行った。体全体を使い雪を踏み固めながら登るラッセルでは、数m登るだけで息が切れ始めたが、振り返ると歩いてきた道が綺麗にわかり、達成感が得られた。

・雪崩時の呼気確保: 両手で口の周りに空間を作った後、雪に埋めてもらう雪崩体験を行ったが、全く動けないこと、肺が圧迫され呼吸がしにくいことを痛感した。冬山では雪崩に対してしっかりと危険予知を行い、安全登山を心がけたい。

■所感/謝辞

11月集会で「雪山の楽しみ方」を教えてもらおうと良いよとのアドバイスを頂いたが、「寒さ」や「荷物の重さ」を楽しまない! と言っていた舘谷君の言葉が印象的だった。初参加の例会が雪山で不安でしたが、メンバの皆様に技術や楽しみ方などを幅広く教えて頂き、無事に独標まで行って帰ることができました。ありがとうございました。



ラッセル中の田口さん



掘り出される鈴木さん

確認
 (リーダー)
 藤本
 '18.1.14
 作成
 (報告者)
 福岡
 '17.12.23

〈リーダー所見〉
 山行や訓練自体は難しいものではなかったが、丸山での強風、新雪を整地してのテント設営、独標直下の岩場、冬山の絶景など雪山経験が浅いメンバーにとってはバリエーションに富んだ新鮮な体験ができたであろう。これから雪山シーズンが始まるにおいて、不足している装備や技術を確認できたと思うので、各自で反省して今後活かしていただきたい。

1日目



スコップとワカンで地ならし



時間がかかるも、
無事V8設営



夕食は根芝さん作の
美味なすきやき

幕営



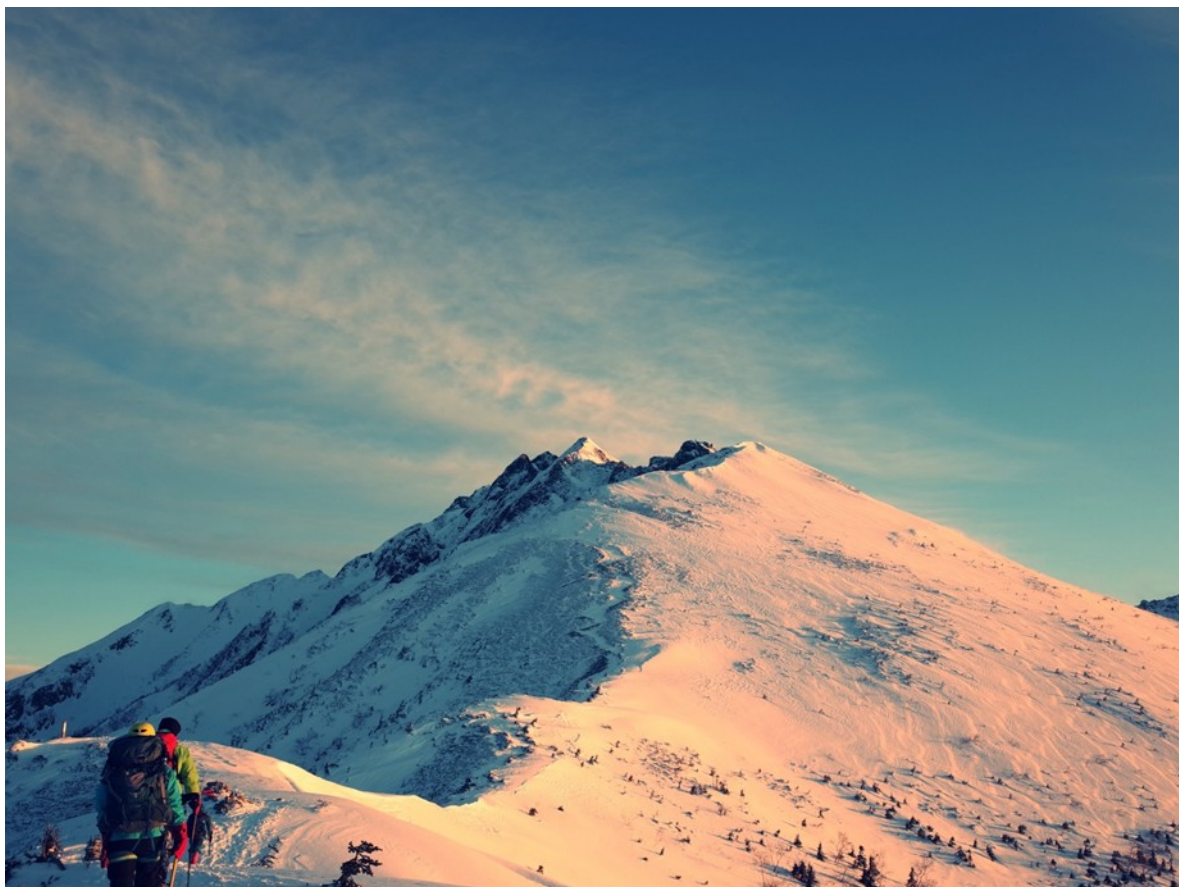
埋まっている人プローブで見つける様子
藤本さんをつつとときだけ感触が固い

雪崩対策訓練



集合写真@丸山

2日目



丸山から望むピラミッドピーク 天気に恵まれ、風も弱かった



にしほくん 冬本番に向け成長中



閉会式